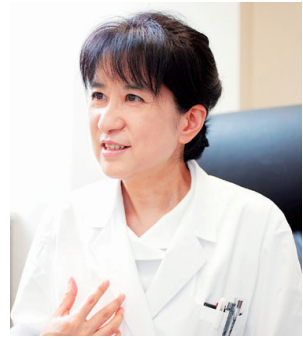


◆ Professor に聞きました



山下 啓子
北海道大学病院 乳腺・内分泌外科

略 歴

- 1986 年 名古屋市立大学医学部卒業
- 1996 年 - 1999 年 アメリカ合衆国に留学（乳癌の研究に従事）
- 2005 年 名古屋市立大学大学院医学研究科 腫瘍免疫外科学 助教授
名古屋市立大学病院 乳腺内分泌外科 部長
- 2012 年 4 月 北海道大学病院 乳腺・内分泌外科 教授

内分泌外科領域のアピールポイント

これまで、研究においては、乳がんの基礎的研究を臨床に生かすことを目指したトランスレーショナルリサーチ（乳癌の内分泌療法、エストロゲンレセプターに関する研究）を行ってきました。医学の進歩に貢献する可能性に加えて、基礎的研究に触れて疾患の本質を見極める目を養うことにより、臨床においてはより質の高い診療に繋がると考えています。

今回の“Meet the Professor”でお話しされたいこと

最近の基礎研究の知見を踏まえて、乳癌の発生、進展のメカニズムや分子標的療法について、ディスカッションできればと思っております。

趣 味

特にありません。